

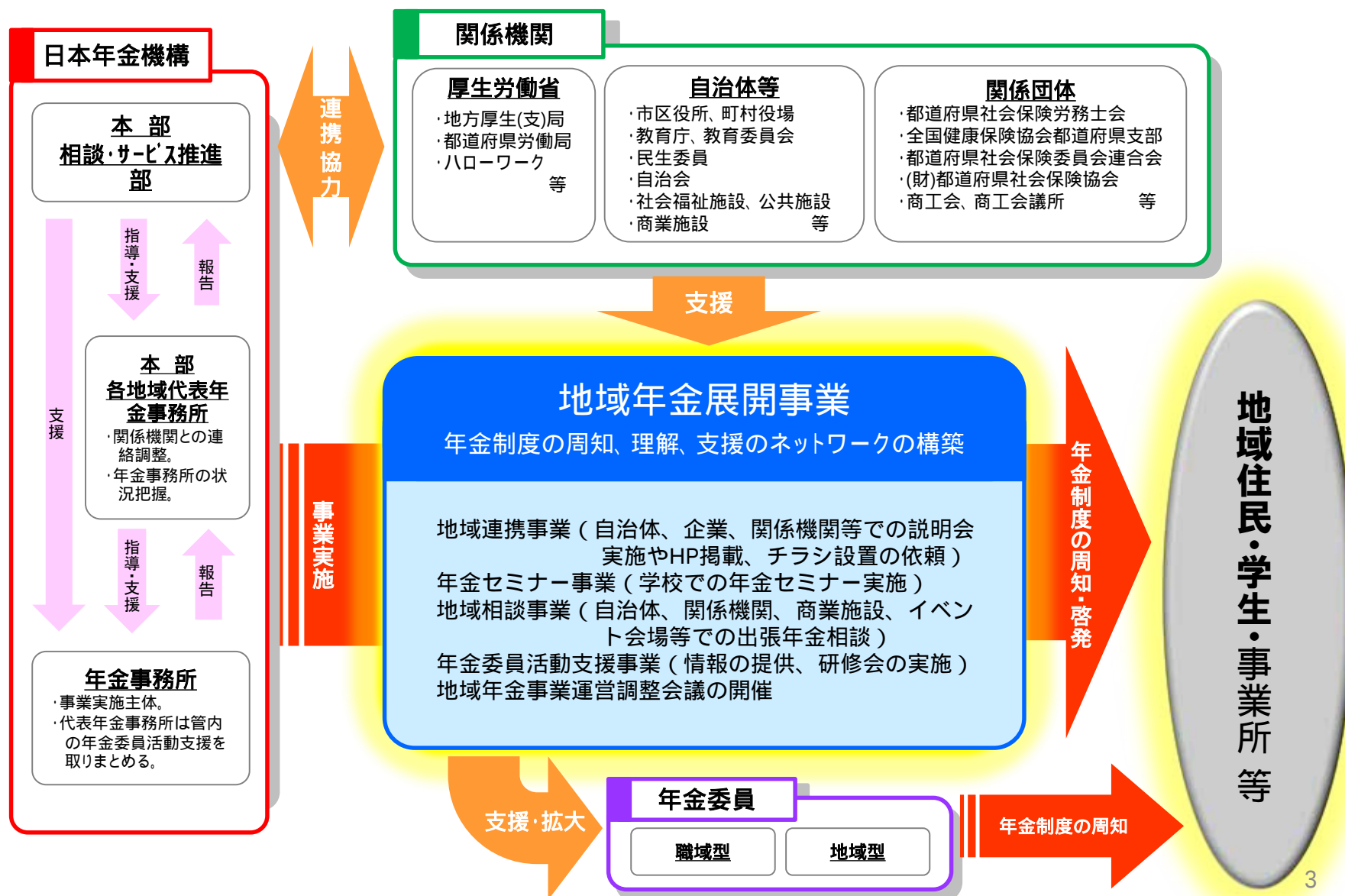
令和2年度 第1回 鳥取県 地域年金事業運営調整会議

鳥取県地域年金展開事業 令和元年度事業実施結果及び令和2年度事業中間報告

令和3年1月（書面開催）
鳥取年金事務所

1 . 地域年金展開事業の概要	3 P
2 . 令和元年度の事業実施状況（平成31年4月～令和2年3月）	5 P
3 . 令和2年度の事業実施状況（令和2年4月～令和2年12月）	10 P
4 . これまでの会議で出た意見及び課題への対応	13 P
5 . 令和2年度事業計画（取組中間報告）	16 P

1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



1. 地域年金展開事業の概要(2/2)

地域年金展開事業の主な取組

公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。

また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

職員が自治体や民間企業、関係機関、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員・所属員・加入員向けの年金制度説明会を実施。
市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や短大、専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和元年度の事業実施状況(1/4)

年月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
平成 31年 4月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 ●イオン鳥取店において、鳥取警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 4/15 【鳥取】 【市町国民年金事務担当者研修】 ●4/17 9名 【鳥取】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●鳥取看護大学 87名 4/4 【倉吉】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●教育機関等 1所 大学1校【鳥取】 ●高校 9校 専門学校 1校 養護学校 2校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 6名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 ●相談者16名【倉吉】 ●参加者332名、相談者12名【米子】	【年金委員拡大の要請】
令和元 年5月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【市町国民年金事務担当者研修】 ●5/28 12名【米子】 【新任事務担当者説明会】 ●5/28 21名【米子】	【年金セミナー実施協力依頼】 ●短大 1校 高校 7校 専門学校 5校 支援学校 2校 中学校 12校【倉吉】 ●高校 2校 専門学校 1校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 4名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 ●相談者17名【倉吉】 ●参加者204名、相談者10名【米子】	【年金委員（社会保険委員会役員）研修会を開催】 ●鳥取社会保険委員会役員会で制度周知 12名 5/21【鳥取】 ●倉吉社会保険委員会役員会で制度周知 9名 5/28【倉吉】 ●米子社会保険委員会役員会で制度周知 23名 5/23【米子】
6月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【算定事務説明会にて制度説明】 ●6/20 164名【鳥取】 ●6/18 95名【倉吉】 ●6/13 190名【米子】 【新任事務担当者説明会】 ●6/5 45名【鳥取】 【事業所等での年金制度説明会】 ●社会福祉法人こうほうえん 40名 6/27 【米子】 ●鳥取赤十字病院において、鳥取警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 6/13 【鳥取】 ●鳥取県立厚生病院において、倉吉警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 6/14 【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●鳥取大学 128名(1回実施) 6/28【鳥取】 ●日本海情報ビジネス 97名(2回実施) 6/21 米子ビューティーカレッジ 11名 6/28【米子】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●教育機関等 2所【鳥取】 ●短大 1校 高校 7校 専門学校 4校 支援学校 1校【倉吉】 ●高専 1校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 4名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 ●参加者 233名（4回実施）【鳥取】 ●相談者9名【倉吉】 ●参加者222名、相談者18名【米子】	【年金委員拡大の要請】 【年金委員（社会保険委員会役員）研修会を開催】 ●鳥取県社会保険協会の理事会で制度周知 12名 6/5【鳥取】 【年金委員の方へ参考資料を送付】 ●239件送付 6/14【倉吉】 ●499件送付 6/20【米子】

2. 令和元年度の事業実施状況(2/4)

令和3年1月
鳥取年金事務所

年月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
7月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 - 市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【関係機関等での年金制度説明会】 - 鳥取市民生正副会長会で制度説明 7/5 10名【鳥取】 - 岩美町社会福祉協議会で制度説明 7/16 10名【鳥取】 - 鳥取市民生児童委員理事会で制度説明 7/26 45名【鳥取】 - 倉吉市人権文化センター主催説明会にて制度説明 7/24 22名【倉吉】 - 米子市自治連合会総会にて制度説明 7/19 39名【米子】 【市町村国民年金事務担当者研修】 7/5 5名【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 - 鳥取大学 754名(6回実施) 7/2～7/4【鳥取】 - 米子養護学校 24名 7/2 美保学園 10名 7/3 米子北斗高校 49名 7/10 境港総合技術高校 156名(2回実施) 7/19【米子】 - 倉吉看護高等専修学校 15名 7/11【倉吉】 【年金セミナー実施協力依頼】 - 教育機関等 1所 専門学校 1校【鳥取】 - 高校 1校 中学校 1校 専門学校 1校 支援学校 1校【倉吉】 - 高校 1校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 - 智頭町総合センター 1名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 - 参加者 192名(4回実施)【鳥取】 - 相談者3名【倉吉】 - 参加者207名、相談者15名【米子】	【年金委員の方へ参考資料を送付】 489件送付 7/23【鳥取】
8月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 - 社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【新任事務担当者説明会】 8/27 27名【米子】 【関係機関等での年金制度説明会】 - 智頭町民生児童委員定例会 8/23 32名【鳥取】	【年金セミナー実施協力依頼】 - 教育機関等 1所 特別支援学校等 1校【鳥取】 - 高校 2校 養護学校 1校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 - 智頭町総合センター 2名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 - 参加者 238名(5回実施)【鳥取】 - 相談者18名【倉吉】 - 参加者157名、相談者14名【米子】	【年金委員拡大の要請】 従業員10人以上の適用事業所あて文書勸奨 582件送付 8/27【鳥取】
9月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 - 市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【市町村国民年金事務担当者研修】 9/25 7名【鳥取】 【新任事務担当者説明会】 9/18 5名【倉吉】 【関係機関等での年金制度説明会】 - 鳥取県医療社会事業協会所属ケースワーカー対象に障害年金研修 9/1 18名【米子】 【鳥取県地域年金事業運営調整会議の開催】 9/22【全事務所】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 - クラーク記念国際高校 17名 9/26 皆生養護学校 35名 9/24【米子】 - 倉吉東高校(定時制) 12名 9/18 鳥取短期大学 227名 9/27【倉吉】 【年金セミナー実施協力依頼】 - 教育機関等 5所 高校 2校 中学校 7校【鳥取】 - 高校 3校 中学校 11校【倉吉】 - 高校 1校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 - 智頭町総合センター 2名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 - 参加者 214名(4回実施)【鳥取】 - 相談者7名【倉吉】 - 参加者251名、相談者12名【米子】	【年金委員の方へ参考資料を送付】 238件送付 9/30【倉吉】

2. 令和元年度の事業実施状況(3/4)

令和3年1月
鳥取金事務所

年月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
10月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【鳥取行政評価事務所主催の合同行政相談会】 ●来訪者 米子会場 5名 10/10 境港会場 1名 10/23 鳥取会場 8名 10/2 倉吉会場 3名 10/4 【新任事務担当者説明会】 ●10/9 9名【鳥取】 【関係機関等での年金制度説明会】 ●若桜町民生児童委員定例会 10/8 20名【鳥取】 ●船岡町民生委員定例会 10/18 16名【鳥取】 ●鳥取県保護司会連合会理事会 10/18 14名【鳥取】 ●イオン鳥取北店において、鳥取警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 10/15【鳥取】 ●鳥取県立厚生病院において、倉吉警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 10/15【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●米子西高校 320名 10/10【米子】 ●倉吉総合看護専門学校 30名 10/3 倉吉北高校 103名 10/30【倉吉】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●教育機関等 1所 高校 10校 中学校 3校【鳥取】 ●中学校 1校【倉吉】 ●高校 2校 養護学校 1校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 5名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 ●参加者 215名（4回実施）【鳥取】 ●相談者9名【倉吉】 ●参加者168名、相談者14名【米子】 【大学での出張相談所の開設】 ●鳥取赤十字血液センター献血会とのコラボで相談所を開設 公立鳥取環境大学 相談者 19名 10/19【鳥取】 ●鳥取赤十字血液センター献血会とのコラボで相談所を開設 鳥取看護大学・鳥取短期大学 相談者 31名 10/23【倉吉】	【機構本部主催全国年金委員研修会への参加】 10月開催(10/3～10/4) 地域型 岡山県・山口県 職域型 鳥根県・広島県 【年金委員の方へ参考資料を送付】 ●444件送付 10/10【鳥取】 ●499件送付 10/3【米子】
11月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【新任事務担当者説明会】 ●11/28 27名【米子】 【関係機関等での年金制度説明会】 ●税務署主催の年末調整事務説明会において制度周知を実施 11/14 753名【鳥取】 11/19～21 763名【米子】 11/20 368名【倉吉】 ●イオン鳥取店において、鳥取警察署と合同で年金の日における周知用リーフレット等を配布 11/29【鳥取】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●東部ハートフルスペース 7名 11/1【鳥取】 ●米子高校 150名 11/11～12、11/15（3回実施） 美保学園 7名 11/20【米子】 ●湯梨浜学園中学校 33名 11/6 琴の浦高等特別支援学校 25名 11/18【倉吉】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●中学校 1校【鳥取】 ●高校 3校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 7名【鳥取】 ●湯梨浜町総合相談センター 3名 11/14【倉吉】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 ●参加者 218名（5回実施）【鳥取】 ●相談者3名【倉吉】 ●参加者161名、相談者11名【米子】	【年金委員研修及び年金委員表彰の実施】 ●年金委員・健康保険委員研修会を全国健康保険協会鳥取支部と共催 11/19 151名参加【鳥取】 11/21 111名参加【米子】 11/26 89名参加【倉吉】 ●年金委員表彰（研修会に合わせ実施） 理事長表彰 1名【鳥取】 理事表彰 1名【倉吉】 理事表彰 1名【米子】 ●鳥取市福部町総合支所にて地域型年金委員連絡会を開催 11/7 8名【鳥取】

2. 令和元年度の事業実施状況(4/4)

令和3年1月
鳥取年金事務所

年月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
12月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 - 社会保険協会に原稿を提供【全事務所】 【事業所等での年金制度説明会】 - 鳥取信用金庫 12/19 16名【鳥取】 - イオンモール鳥取北店において、鳥取警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 12/13【鳥取】 - 清水病院において、倉吉警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 12/13【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 - 東部ハートフルスペース 9名 12/11 - 千代南中学校 29名 12/19【鳥取】 - 米子工業高校 190名 12/11、12/17（5回実施） - 米子養護学校 20名 12/6 - 日野高校 38名 12/10【米子】 - 倉吉農業高校 73名 12/17 - 倉吉総合産業高校 143名 12/19【倉吉】 【年金セミナー実施協力依頼】 - 大学 1校 高校 1校【鳥取】 - 高校 1校【米子】	【市町村等における出張年金相談】 - 智頭町総合センター 3名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 - 参加者 137名（4回実施）【鳥取】 - 相談者5名【倉吉】 - 参加者122名、相談者7名【米子】	【年金委員（社会保険委員会役員）研修会を開催】 - 米子委員会 12/3 22名【米子】 - 倉吉委員会 12/4 10名【倉吉】 - 鳥取委員会 12/4 15名【鳥取】 【年金委員の方へ参考資料を送付】 237件送付 12/27【倉吉】
令和2年1月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 - 市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供【全事務所】 【新任事務担当者説明会】 1/22 5名【鳥取】 【事業所等での年金制度説明会】 - ゆうちょ銀行 24名 1/22【鳥取】 - 倉吉市民生児童委員臨時総会で制度説明 1/31 167名【倉吉】 【関係機関等への制度周知依頼】 - 源泉徴収票等の再交付チラシ及び予約相談チラシの設置 - 鳥取税務署 1/24 - 鳥取県商工会連合会 1/24 - 鳥取県商工会議所連合会 1/24【鳥取】 - 倉吉商工会議所 1/28【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 - 江山中学校 31名 1/29 - 智頭農林高校 33名 1/31【鳥取】 - 米子南高校 126名 1/15 - 米子東高校 3名 1/20 - 境高校 155名 1/21（2回実施） - 米子松蔭高校 190名 1/29【米子】 - 倉吉養護学校 8名 1/16（保護者向け制度説明 5名 1/16） - 大栄中学校 76名 1/17【倉吉】	【市町村等における出張年金相談】 - 智頭町総合センター 4名【鳥取】 - 湯梨浜町総合相談センター 4名 1/9【倉吉】 【大学での出張相談所の開設】 - 鳥取赤十字血液センター献血会とのコラボで相談所を開設 - 鳥取大学 相談者 4名 1/23【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 - 参加者 203名（4回実施）【鳥取】 - 相談者3名【倉吉】 - 参加者176名、相談者5名【米子】	【年金委員の方へ参考資料を送付】 515件送付 1/17【鳥取】 503件送付 1/20【米子】

2. 令和元年度の事業実施状況(4/4)

年月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
2月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供【全事務所】 【関係機関等での年金制度説明会】 ●若桜町民生児童委員協議会 2/14 18名【鳥取】 【事業所等での年金制度説明会】 ●中国労働金庫 2/4 19名【鳥取】 ●イオンモール鳥取北店において、鳥取警察署と合同で周知用リーフレット等を配布 2/14【鳥取】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●青翔開智高校 35名 2/28【鳥取】 【年金セミナー実施協力依頼】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 3名【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での説明】 ●参加者 149名（3回実施）【鳥取】 ●相談者4名【倉吉】	【年金委員拡大の要請】 ●鳥取県社会保険協会へ協力依頼 2/28
3月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供【全事務所】 【新任事務担当者説明会】 【事業所等での年金制度説明会】 【関係機関等への制度周知依頼】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 5名【鳥取】 ●湯梨浜町総合相談センター 7名 3/5【倉吉】 【大学での出張相談所の開設】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での資料配布】【全事務所】	【年金委員拡大の要請】 ●鳥取県年金受給者協会へ協力依頼 3/27 【年金委員の方へ参考資料を送付】

3. 令和2年度の事業実施状況(1/3)

令和3年1月
鳥取年金事務所

年月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
令和2年4月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●高校 12校 【米子】	【ハローワークの雇用保険受給者説明会での資料配布】 【全事務所】	【年金委員拡大の要請】
5月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 【年金セミナー実施協力依頼】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 4名 5/18 【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での資料配布】 【全事務所】	
6月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【市町村国民年金事務担当者研修】 ●6/24 8名 【鳥取】 ●6/25 13名 【米子】 【関係機関等での年金制度説明会】 ●江府町民生児童委員連絡会 6/26 【米子】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●鳥取大学で講師用動画撮影 【鳥取】 ●高校 1校 【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 3名 6/16 【鳥取】 【ハローワークの雇用保険受給者説明会での資料配布】 【全事務所】	【年金委員拡大の要請】 ●鳥取市外4町へ協力依頼 6/9 ●八頭町へパンフレット送付 6/12 【鳥取】 ●米子市外8市町村へ協力依頼 6/2 【米子】 ●米子市へパンフレット持参 6/22 【米子】 ●倉吉市外4町へ協力依頼 6/3 ●琴浦町へパンフレット送付 6/8 ●倉吉市へパンフレット持参 6/25 【倉吉】

3. 令和2年度の事業実施状況(2/3)

令和3年1月
鳥取年金事務所

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
7 月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【特別支援学校等での年金制度説明会】 ●美保学園 7/8 9名 【米子】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●米子西高校 310名 7/16 【米子】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●鳥取大学で講師用動画撮影 【鳥取】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 5名 7/21 【鳥取】 ●湯梨浜町総合相談センター 7/8 【倉吉】	
8 月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【市町村国民年金事務担当者研修】 ●8/27 4名 【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●鳥取大学 917名 8/17 【鳥取】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●高校 3校 【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 4名 8/18 【鳥取】	【年金委員の方へ参考資料を送付】 ●501件送付 8/27 【米子】
9 月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【事業所等での年金制度説明会】 ●事業所で早期退職者向け説明会 9/4 23名、9/9 3名 【鳥取】 【関係機関等での年金制度説明会】 ●鳥取市障害者福祉センターさわやか会館 9/15 12名 【鳥取】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●米子白鳳高校 37名 9/20 【米子】 ●クラーク記念国際高校米子校 10名 9/30 【米子】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●高校 1校 【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 6名 9/15 【鳥取】 ●湯梨浜町総合相談センター 3名 9/9 【倉吉】	【年金委員の方へ参考資料を送付】 ●472件送付 9/23 【鳥取】 ●251件送付 9/8 【倉吉】

3. 令和2年度の事業実施状況(3/3)

令和3年1月
鳥取年金事務所

年月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
10月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●境港総合技術高校 136名 10/9 【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 4名 10/21 【鳥取】	【年金委員の方へ参考資料を送付】 ●429件送付 10/29 【鳥取】 ●250件送付 10/28 【倉吉】
11月	【市町村広報誌、社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●市町村に原稿「かけはし」提供、社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【事業所等での年金制度説明会】 ●事業所で早期退職者向け説明会 11/24 2名 【鳥取】 【市町村国民年金事務担当者研修】 ●11/10 2名 【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●米子東高校(DVD) 305名 11/11 【米子】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●高校 1校 11/5訪問 ●中学校 25校 11/6送付 ●専門学校 5校 11/6送付 【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 6名 11/17 【鳥取】 ●湯梨浜町総合相談センター 3名 11/11 【倉吉】 ●日南町総合文化センター 2名 ●日野町山村開発センター 3名 11/18 ●江府町役場本庁舎会議室 2名 11/19 【米子】	【年金委員の方へ参考資料を送付】 ●536件送付 11/2 【米子】 【年金委員拡大の要請】 ●管内社労士へパンフレット送付 39件送付 11/9 【鳥取】 9件送付 11/4 【倉吉】 40件送付 11/10 【米子】 ●県社労士会米子支部長へ訪問要請 11/19 【米子】 【年金委員表彰の実施】 ●理事長表彰 11/24 1名 【鳥取】 ●理事表彰 11/18 1名 【倉吉】 ●理事表彰 11/17 1名 【米子】 【機構本部主催全国年金委員研修会への参加】 11/27 ●地域型1名 【鳥取】 ●地域型3名 職域型4名 【倉吉】 ●地域型1名 【米子】
12月	【社会保険協会広報誌による周知・啓発】 ●社会保険協会に原稿を提供 【全事務所】 【自治会での年金制度説明会】 ●酒津地区公民館 12/2 13名 【鳥取】 【特別支援学校等での年金制度説明会】 ●鳥取盲学校 12/18 16名 【鳥取】 ●米子養護学校 12/4 12名 【米子】 【関係機関等での年金制度説明会】 ●湯梨浜町民生児童委員定例会 12/15 19名 【倉吉】	【大学・高校等での年金セミナーの実施】 ●鳥取短期大学 125名 12/16(DVD) 【倉吉】 ●米子工業高校 168名 12/15・16 【米子】 【年金セミナー実施協力依頼】 ●高校 4校 ●専門学校 1校 【米子】	【市町村等における出張年金相談】 ●智頭町総合センター 6名 12/15 【鳥取】	【年金委員拡大の要請】 ●米子市外8市町村へ協力依頼 12/2送付 ●米子市へパンフレット持参 12/9 340部 ●江府町へパンフレット送付 12/9 20部 ●管内社労士へ訪問要請 6名 12/10 ●南部町へパンフレット送付 12/28 40部 【米子】

4.これまでの会議で出た意見及び課題への対応 1/3

【各事業の対応状況】

日付	事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
H31年2月18日 H30第2回 運営調整会議 R2年2月19日 R元第2回 運営調整会議	年金セミナー事業	「年金のしくみ」よりは、国家財政の税収、医療費を含めた社会保障費など、年金財政のバランスをテーマに取り入れた方がよい。 また、年金記録問題など、これまでに社会的に影響のあった年金制度の経緯も取り入れてもらいたい。 建前のセミナーよりは、若い世代が今後の日本のあり方を真剣に考える課題の切り口が必要であり、2,000万円問題も然りだが、世の中の動きのニュースや社会問題と絡めて、関心を持たせることが重要である。 物価に対応しインフレに強い年金財政運営を強調しつつ、不確かな情報で年金制度が破綻するのではとの不安が煽られることのないように、様々なデータを提供し、年金への興味や関心を持つように導いてもらいたい。 生徒が年金について一生懸命考え、生徒が自らの意見が言えるように、教科書に盛り込まれてない様々な情報や資料を提供してもらいたい。	令和元年度中に実施した年金セミナーにおいて、「先進諸外国にかかる年金制度の概要」にもとづく国際比較を紹介し、少子高齢化の課題に関心を持ってもらうように取り組みました。 年金記録問題を含めた「公的年金制度の歴史」について、昭和17年の創設に始まり、昭和36年に国民皆年金制度が整った経緯について、国際比較と同様にA3の資料を活用します。 厚生労働省及び年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が公表している「公的年金の積立金運用状況」について、過去17年間の運用収益と平成30年度末の年金積立金資産額の資料を活用し、国民の皆様からの保険料収入とお受け取りいただいている年金給付総額にかかる毎年度の収支状況を理解してもらうように取り組みます。 社会人の一員として関心を持ち、年金制度を深く考えてもらえるように、インターネットに時事問題の一つとして取り上げられている「年金に関するニュース」を知ってもらう機会をつくります。 年金制度を全体的に紹介する動画を作成中であり、公開後は機構HPの公式TwitterやYou Tubeを活用した周知を広めていきます。	

4.これまでの会議で出た意見及び課題への対応 2/3

【各事業の対応状況】

日付	事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
R2年2月19日 R元第2回 運営調整会議	地域連携 事業	国民年金保険料の納付率に影響する課題として、若年層の納付率の影響が高いうえに、口座振替制度の加入率が全体的な納付率を向上させる取組みが不可欠だと思う。 市町村の窓口との協力連携を深め、より一層、積極的に口座振替の勧奨に取り組んでもらいたい。 平成14年に市町村事務から国が直接、保険料を徴収するようになった時に、かなり口座振替の加入率が下がったのではとの印象があるが、実績の推移を提供してもらいたい。 全国各県納付率に大きな差が生じている状況について、土地柄など地域の実情が影響していると思われるが、分析と検証の議論が深まるように常に情報収集に努めていただきたい。	平成14年度に保険料の徴収業務が市町村から国に移管された以前は、各地区の納税組合や納付組織代表者のご協力により、保険料を集金してもらう納付件数が多い状況でした。 各地区を通じて口座振替への切り替えを個々にお願ひし、新たに口座振替で納付継続された加入割合が平成14年度の納付率に大きく影響したものと考えられますが、各県単位の口座振替の加入状況にかかる統計は把握できませんでした。 なお、「平成14年度の国民年金の加入・納付状況」により、保険料収納実績の影響と要因分析が公表されています。 平成14年4月施行で特例の申請(全額)免除の承認基準が大きく改正されました。改正前は「所得、稼働能力及び生活程度の考慮」も特例の審査基準とされていましたが、改正後は、「天災や失業等の事由」のみが特例となり、申請免除は前年度の所得額の明確な基準で承認されることとなりました。 「平成13年度の申請(全額)免除者で平成14年度に未納」となった納付率は14.5%と極めて低く、特例(全額)免除者数は約106万人の減少となっています。 鳥取県の納付率は14.3%減少し、申請(全額)免除は15.5%から7.3%に半減したことが、平成14年度の納付率を低下させた大きな要因となりました。 今後、「納付率の地域差」の分析結果にもとづき、若年層への納付勧奨と併せて、口座振替の加入拡大を図るために、各市町窓口の国民年金担当者の皆様と定期的な事務打合せを通じて協力連携を深めていくように取り組みます。	

4.これまでの会議で出た意見及び課題への対応 3/3

【各事業の対応状況】

日付	事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
R2年2月19日 R元第2回 運営調整会議	全体項目	様々な新しい取組みが増えていく中で、実際に実施が可能なのかどうかの課題に直面していくと思われるので、スクラップアンドビルドも検討しつつ、各々の事業の効果について検証と評価に取り組んでもらいたい。	「新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、今後は非対面による施策を中心に実施し、少しでも多くの方が公的年金制度を身近に感じる機会を失わないように取り組むこととします。 鳥取県地域年金事業運営調整会議運営要領」にもとづき、これまで9月と2月の年2回の開催をさせていただいたところですが、7月の年1回開催に変更とする改正案をご提案します。 【現行の各協議事項】 2月 来年度事業計画の提案と協議 9月 前年度の実績報告 (中間報告含む) 上記の議題に分けておりましたが、次年度の機構運営交付金の予算が年度末に決められ、3月に厚生労働省から本部事業計画の承認を受けることから、2月に当県の事業方針を組み立てることが難しいところです。 設置要綱第1条で「国民の公的年金制度に対する理解をより深め制度加入及び保険料納付に結び付ける」を当会議の開催目的としていますが、年度末の国民年金保険料納付実績については、毎年6月末に公表されることから、これまでの9月開催では前年度の実績報告が相当遅れていた状況が続いておりました。 このことから、早い時期に事業実績を報告のうえ、当年度における機構の事業方針をお示した計画の練り直しによるご意見を頂戴する会議開催をお願いしたいと考えております。	

【各事業への取組】

事業名	取組み内容	具体的な活動
地域連携事業	【周知啓発・広報の実施】 自治体や関係機関の広報誌を通じて年金制度の周知・啓発活動を実施する。	市町村広報誌等による周知・啓発 管内各自治体の広報誌に記事を掲載していただくため、奇数月に原稿「かけはし」を提供し、誌面による周知を実施する。 関係機関との連携による周知・啓発 毎月発行される社会保険協会広報誌に記事を掲載していただくため原稿を提供し、誌面による周知を実施する。 また、年金相談予約等を広報するため、関係機関と連携してチラシの配付を行う。 自治会、町内会等を通じた周知・啓発 各市町村福祉課、社会福祉協議会及び民生児童委員協議会へ協力要請を実施し、各自治会や町内会にもチラシ配付及び集会時における周知活動の協力を依頼していく。
	【年金制度説明会の開催】 年金制度説明会の開催や講師派遣による年金制度に関する周知・啓発活動を展開する。	各市町村、社会福祉協議会等を通じた研修の要請 「予約相談」及び「ねんきんネット」の利用促進並びに令和元年度に施行実施された「年金生活者支援給付金」について、毎年所得変動により新規となる受給該当者の的確な把握に向けた周知など、各自治体を通じて民生児童委員、保護司及びケースワーカーの方々への説明会にかかる協力要請を実施する。 大規模事業所等での年金制度説明会の実施 大規模事業所等の職域型年金委員に講師派遣による社員向け制度説明会の案内を送付し、協力を要請する。

5. 令和2年度事業計画(取組中間報告)(2/3)

令和3年1月
鳥取年金事務所

【各事業への取組】

事業名	取組み内容	具体的な活動
地域相談事業	【出張年金相談等の開設】 地域連携事業(年金制度説明会)と併せて各所において年金相談事業を展開する。	市町村における出張年金相談 智頭町の会場で、事前予約の周知を広めた事前予約による出張年金相談を毎月1回、実施する。 大学等構内における出張年金相談 管内の大学を対象とし、学生納付特例制度等の周知に関する出張年金相談を開設する。 鳥取県赤十字血液センターにご協力をいただき、献血会会場とのコラボで相談所を開設し、献血待機中の学生に年金制度の周知活動の実施については、コロナ対策のため中止。 ハローワーク雇用保険受給者説明会等での資料配付 ハローワークにご協力をいただき、毎週、開催される雇用保険受給者説明会において、国民年金の手続き及び免除制度等のパンフレットを配付していただき制度周知を図る。 年金事務所職員による説明時間を頂戴し、国民年金の手続き及び免除制度等の周知についてはコロナ対策のため中止。
年金セミナー事業	【学生を対象とした年金セミナーの実施】 管内の教育機関への実施数拡大とともに、教育機関等のニーズにきめ細やかに対応する質的な充実に配慮した取組を行う。 年金セミナーの実施にあたっては、過去のアンケート結果を踏まえ、地域年金推進員を活用した効果的なアプローチと併せ、受講者に年齢の近い若手職員による講師対応により、機構職員の養成機会として、人材育成面にも配慮した取組を行う。	地域年金推進員の委嘱要請 教育委員会にご協力をいただき地域年金推進員の委嘱及び各学校の教頭先生や公民科担当の先生に相談を行い、意見の収集とともに年金セミナー実施要請と併せてアプローチに取り組む。 税務署とのコラボ実施の協力要請 税務署の租税教育の中で、年金制度の仕組みも啓発できるよう引き続き参画を要請し、年金セミナーをコラボ実施する。

5. 令和2年度事業計画(取組中間報告)(3/3)

令和3年1月
鳥取年金事務所

【各事業への取組】

事業名	取組み内容	具体的な活動
		保護者への年金セミナーの実施 特別支援学校等のPTA保護者が学校に参集する機会を捉え、年金制度の周知を広める取り組みに向けて、学校教諭の方へ協力要請を行う。 年金セミナー用動画の配付 非対面による年金セミナーを希望する教育機関等に年金セミナー用動画を活用した周知を要請する。
年金委員活動支援事業	【年金委員の委嘱要請と情報共有の拡充】 年金委員の方へ定期的な情報提供を行うとともに、年金委員の知識の向上及び地域住民からの相談パイプ役の充実に繋げる。	地域型年金委員への情報提供 各市町村福祉課、社会福祉協議会及び民生児童委員協議会の主催で開催される各種説明会に参画させていただくようお願いし、出席者に対し年金委員制度の周知及び委嘱要請を行う。 11月の「年金の日」「ねんきん月間」の取組や納付猶予制度などの年金制度について、定期的に情報提供を行う。 各地域の近距離にお住いの地域型年金委員ごとに出席いただく地域型年金委員連絡会の開催については、コロナ対策のため中止。 職域型年金委員への情報提供 11月に長年にわたり年金制度の啓発活動に貢献していただいている方への功労者表彰を実施する。 職域型年金委員の委嘱に向けて、1事業所に複数人の年金委員を推薦いただくことも併せて、管内の適用事業所へ年金委員の委嘱推薦をいただけるように勧奨文書を送付する。 11月の「年金の日」「ねんきん月間」の取組や納付猶予制度などの年金制度について、定期的に情報提供を行う。 毎年、11月に開催してきた社会保険委員(年金委員・健康保険委員)研修会をコロナ対策のため中止。